

新たなまちづくり体制の検討について

目的：地域づくりを進める核としての「地域コミュニティ推進組織」の在り方を検討

時期：令和5年4月1日

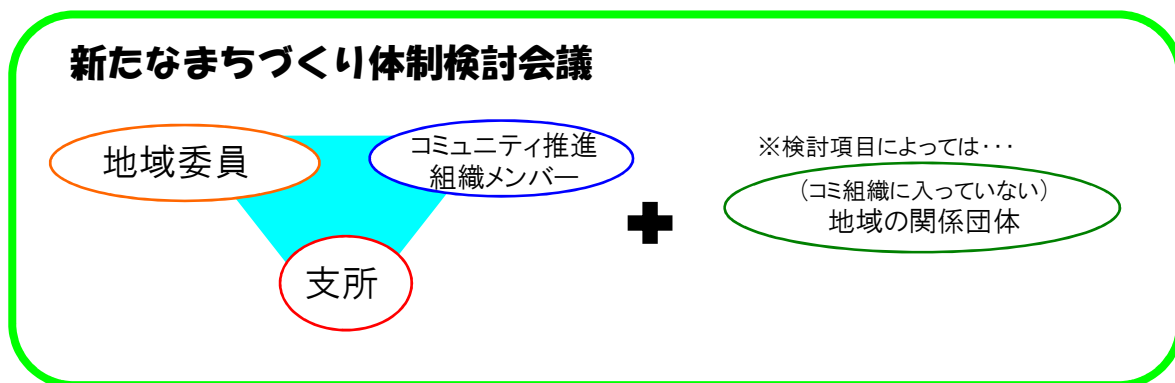
1 目指す地域づくりの姿

過疎高齢化の中でも、安全・安心に、生き生きと暮らし続けられる地域

2 検討の場

新たなまちづくり体制検討会議（会議運営：各支所）

- ・メンバーは地域委員と現コミュニティ推進組織関係者、支所
- ・地域委員には報酬費（地域委員会分科会費）、コミュニティ推進組織関係者には同額の謝金を支払う



3 検討内容

下記①～③を実現するために必要な体制・人材・予算と支所の係わり方を検討する。

① 【地域委員会で行ってきたこと】

- ・まちづくりの提案（地域振興策の検討、地域課題に対する解決策の議論）

② 【コミュニティ推進組織の自主活動】

- ・地域の特性に合わせてコミュニティ推進組織でやりたいこと、やるべきこと

③ 【市（行政）からの依頼事項】

- ・本市の施策に関する事項についての協議
- ・市からお願いする新たな業務

※現在、コミュニティ推進組織がない地域（越路・山古志・和島）は、R5スタートを前提にコミュニティ推進組織をつくる